
永遠に . . . 2

飛亞

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

永遠に . . . 2

【著者名】

N Z ハード

N 8 1 5 7 X

飛翔

【あらすじ】

永遠に・・・の続編です。

この次の永遠に・・・3でわ、
実際に書いた手紙をそのままひりしています。

私が寝ようとした時、

珍しい相手からメエルがきた。

大輝だ。大輝は元カレ。

リスカをしてて、心臓病と言つ持病がある。

そおゆ人からメエルがきた。

動画付きで。

眠いながらにメエルを開き、動画を見た。

それわ怖いものだつた。

自分の腕をカツターで切り裂く動画。

怖かつた。すごく怖かつた。

身近な人が死んでしまうと思つた。

メエルの内容は、

「空。俺のところに戻つてくれ。

本氣で好きなんだ。空じゃなきやダメなんだ。
もうリスカもやめる。やめるから戻つてきて。

もし今、彼氏がいるなら、そいつと別れて。

そいつよりも俺の方が空を幸せにできる。

もし、戻つてきくんねーなら、俺は自殺する。

こんなメエルがきた。

付き合つてる時もリスカを止めるつて言つて切つてた。

ねえ…大輝は篤人のなにを知ってるの？

何にも知らないくせに篤人より俺の方が幸せにできるって…
笑わせんなんよ。そう言いたかった。

けど、無理だつた。

私には重すぎた。全てが。

一人で抱え込むのには重すぎだよ。

ごめんね…篤人。

「別れる」

そう私がメエルをしたきり返つてこなくなつた。

でも、しうがない。

裏切つたのは私だから。

あんなメエルの通りになつたから…。

自分から言つたはずなのにね…

篤人は私といたら幸せになれない。

私が篤人を汚すだけだから。

篤人の気持ちが離れていくのも分かつてた。

フラれるのが怖かつた。

自分が、臆病なだけ。

篤人は、高3で受験を控えていた。

付き合つてゐる時に、こっちの大学に来てくれるつて言つてくれた。

けど、親に反対されて無理だつた。

何度も謝られた。

篤人が悪い訳じやないのに。

だから私は待つことにした。

待ってるからね…

篤人と別れてから私は抜けがらみたいになつた。
勉強も頭に入らなくて、毎晩、声を押し殺して泣いて、
手首を切つて…。

苦しかつた。辛かつた。誰かに助けてほしかつた。
でも、それで切つてたんじゃない。
切つてたのは、篤人のことを忘れたくないから。
血が出て、痛くて、傷が残つて…。

そしたら手首を切るたびに思い出すでしょう？
だから毎日切り続けて、30本もの血の線が出来た。

こんな私を見たら、きっと嫌いになるよね…
いいよ。

ものすごく嫌いになつて。
そして私を殺して。

私はあなたに殺されたい。

死にたい。

でも、篤人…私を許して。

あなたを空の上から見守りたいの…。

いまだに私は篤人を忘れられない。

でも、もうリスクはやめた。

周りの友達に止めたから。

でも、その後付き合つた人は、ほとんど篤人に似てる人を

選んでOKしてた。ごめんなさい。

でも…また裏切つたらどうしようって思いと篤人じゃなきゃダメって
思いから、好きになるのが怖い。

篤人が私を変えてくれた。

好きってことも、大切ってことも、すべて君が教えてくれた。

ありがとう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8157x/>

永遠に . . . 2

2011年10月22日17時43分発行